



平成25年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月 7 日

上 場 会 社 名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 大・名
 コー ド 番 号 7871 URL <http://www.fukuvi.co.jp/>
 代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)大畑 忠 (TEL) (0776) 38-8002
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (銀行・証券会社向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成24年 4 月 1 日～平成24年 9 月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 3 月期第 2 四半期	18,780	4.5	551	18.2	615	15.1	288	△19.6
24年 3 月期第 2 四半期	17,964	0.5	466	36.2	534	28.7	358	36.1

(注) 包括利益 25年 3 月期第 2 四半期 205百万円(△22.7%) 24年 3 月期第 2 四半期 265百万円(760.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 3 月期第 2 四半期	13 96	— —
24年 3 月期第 2 四半期	17 36	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 3 月期第 2 四半期	40,141	24,115	59.1
24年 3 月期	41,466	24,098	57.1

(参考) 自己資本 25年 3 月期第 2 四半期 23,712百万円 24年 3 月期 23,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 3 月期	—	7 50	—	7 50	15 00
25年 3 月期	—	7 50			
25年 3 月期(予想)			—	7 50	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3 月期の連結業績予想 (平成24年 4 月 1 日～平成25年 3 月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	2.7	1,400	25.2	1,550	20.2	950	63.3	46 08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	20,688,425株	24年3月期	20,688,425株
25年3月期2Q	70,118株	24年3月期	70,118株
25年3月期2Q	20,618,307株	24年3月期2Q	20,620,440株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に底堅さが見られた一方で、貿易収支は輸出の大ブレーキにより過去最大の3兆2千億円の赤字になりました。これはエネルギー事情等により輸入が増加する一方、わが国にとって最大の輸出国である中国の景気減速、新興国経済の成長鈍化や欧州の需要減少などにより輸出が減少したためです。また、国内経済は、円高が長引く中、デフレから依然として脱却できず、足許では、日銀が東北を除く全国8地域の景気判断を下方修正したように、景気を下押しするリスクが次第に高まりつつあります。

住宅業界におきましては、平成24年度4～9月の新設住宅着工は、戸数443千戸（前年同期比2.4%増）、床面積39,849千㎡（同1.0%増）となり、6月以降前年同月を下回る状況が続いたものの、緩やかに持ち直しの動きを維持しております。

このような環境下、当社グループでは、自然エネルギーを活用した住宅システムの普及促進に取り組むとともに、新素材を活用した生産技術の確立や環境配慮型製品を中心とする新製品の開発並びに拡販に努めてまいりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高18,780百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益551百万円（同18.2%増）、経常利益615百万円（同15.1%増）、四半期純利益288百万円（同19.6%減）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、14,024百万円（前年同期比2.3%増）で、売上高全体では74.7%を占めました。

うち外装建材は、3,272百万円（同5.4%減）でした。樹脂系耐候性外装材・防風透湿シートが伸び悩みましたが、換気器材・外装用通気部材は順調に推移しました。

内装建材は、5,310百万円（同6.1%増）でした。内装用化粧板・ラッピング建材が伸び悩みましたが、断熱材・養生材・内装下地材は堅調に売上げを伸ばすことができました。

床関連材は、3,764百万円（同6.1%増）でした。OAフロア・床支持具・乾式遮音二重床システムが順調に推移しました。

システム建材は、1,678百万円（同0.8%減）でした。空気循環式断熱システム部材・木粉入り樹脂建材が好調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、4,756百万円（前年同期比12.7%増）で、売上高全体の25.3%を占めました。窓枠が低調に推移しましたが、精密化工品・車輛部材は好調に推移し、全体では堅調な伸びを示しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,324百万円(前期末比3.2%)減少し、40,141百万円となりました。主な減少要因としましては、流動資産では、現金及び預金が877百万円減少したことや、受取手形及び売掛金が124百万円減少したことなどにより、1,223百万円

(同4.0%)の減少となりました。固定資産では、有形固定資産が86百万円減少し、また、投資その他の資産が18百万円減少するなど、101百万円(同0.9%)の減少となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,342百万円(前期末比7.7%)減少し、16,026百万円となりました。主な減少要因としては、流動負債では、支払手形及び買掛金が701百万円減少したことや、未払金が123百万円減少したことなどにより、1,232百万円(同7.8%)の減少となりました。固定負債では、長期借入金が100百万円減少したことなどにより、110百万円(同7.1%)の減少となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円(前期末比0.1%)増加し、24,115百万円となりました。主な純資産の増減は、その他有価証券評価差額金が105百万円減少し、少数株主持分が23百万円減少する一方、為替換算調整勘定が12百万円増加しました。株主資本合計は、利益剰余金が133百万円増加し、24,119百万円となりました。この結果、自己資本は23,712百万円となり、自己資本比率は59.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ877百万円(12.4%)減少し、6,185百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益506百万円、減価償却費608百万円および売上債権の減少125百万円などの収入に対し、仕入債務の減少701百万円および法人税等の支払106百万円などの支出により、合計644百万円の収入となりました。前年同期比では50百万円収入が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械設備等の有形固定資産の取得799百万円および投資有価証券の取得78百万円などの支出により、合計1,043百万円の支出となりました。前年同期比では583百万円支出が増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済200百万円、リース債務の返済120百万円および配当金の支払155百万円などの支出により、合計477百万円の支出となりました。前年同期比では64百万円支出が増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、売上高が復調していること、引き続き原価低減に取り組むことなどから、現時点において平成24年5月14日公表の通期連結業績予想に変更はありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,062	6,185
受取手形及び売掛金	16,889	16,765
商品及び製品	3,132	3,003
仕掛品	719	741
原材料及び貯蔵品	943	919
未収入金	1,010	1,000
繰延税金資産	502	369
その他	79	131
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	30,337	29,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,434	3,404
機械装置及び運搬具（純額）	1,636	1,604
工具、器具及び備品（純額）	247	277
土地	1,856	1,857
リース資産（純額）	419	471
建設仮勘定	151	45
有形固定資産合計	7,743	7,657
無形固定資産	239	242
投資その他の資産		
投資有価証券	2,143	1,942
長期前払費用	6	52
前払年金費用	636	715
繰延税金資産	164	217
その他	199	203
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,147	3,129
固定資産合計	11,129	11,028
資産合計	41,466	40,141

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,399	11,698
短期借入金	178	179
1年内返済予定の長期借入金	300	200
未払金	300	178
未払法人税等	111	77
未払費用	1,129	1,049
賞与引当金	469	509
その他	945	709
流動負債合計	15,832	14,599
固定負債		
長期借入金	800	700
リース債務	426	457
長期未払金	58	3
退職給付引当金	41	42
役員退職慰労引当金	200	213
環境対策引当金	12	12
固定負債合計	1,536	1,427
負債合計	17,368	16,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	20,316	20,449
自己株式	△35	△35
株主資本合計	23,986	24,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△110
為替換算調整勘定	△309	△297
その他の包括利益累計額合計	△315	△407
少数株主持分	427	404
純資産合計	24,098	24,115
負債純資産合計	41,466	40,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	17,964	18,780
売上原価	13,439	14,062
売上総利益	4,526	4,718
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,023	1,078
広告宣伝費	129	131
役員報酬	83	84
従業員給料	948	944
賞与引当金繰入額	265	280
減価償却費	142	148
賃借料	303	300
その他	1,167	1,201
販売費及び一般管理費合計	4,060	4,167
営業利益	466	551
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	33	35
持分法による投資利益	46	24
その他	72	50
営業外収益合計	152	110
営業外費用		
支払利息	3	4
その他	81	42
営業外費用合計	83	46
経常利益	534	615
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	28	—
その他	0	0
特別利益合計	28	0
特別損失		
固定資産除却損	2	4
投資有価証券評価損	—	106
役員退職慰労金	0	—
その他	0	—
特別損失合計	3	110
税金等調整前四半期純利益	560	506
法人税、住民税及び事業税	53	72
法人税等調整額	139	138
法人税等合計	192	210
少数株主損益調整前四半期純利益	367	295
少数株主利益	9	8
四半期純利益	358	288

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	367	295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	△105
為替換算調整勘定	△5	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	5
その他の包括利益合計	△102	△90
四半期包括利益	265	205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	195
少数株主に係る四半期包括利益	8	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	560	506
減価償却費	606	608
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10	13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	39
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△39	△0
長期未払金の増減額 (△は減少)	△66	△55
受取利息及び受取配当金	△33	△36
支払利息	3	4
為替差損益 (△は益)	△0	4
持分法による投資損益 (△は益)	△46	△24
有形固定資産除却損	2	4
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	106
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△28	—
売上債権の増減額 (△は増加)	797	125
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△238	133
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,083	△701
その他	107	△56
小計	540	671
利息及び配当金の受取額	102	84
利息の支払額	△4	△5
法人税等の支払額	△45	△106
営業活動によるキャッシュ・フロー	594	644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△422	△799
投資有価証券の取得による支出	—	△78
少数株主からの子会社株式の取得による支出	—	△28
その他	△38	△138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△460	△1,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△69	—
長期借入金の返済による支出	△100	△200
自己株式の取得による支出	△2	—
リース債務の返済による支出	△84	△120
少数株主への配当金の支払額	△3	△3
配当金の支払額	△155	△155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413	△477
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△280	△877
現金及び現金同等物の期首残高	7,570	7,062
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	28	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,318	6,185

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。